

蒙裁許者何遂討撃之於於是朝家止兼
長朝臣之任以以源朝臣齋頼爲出羽守
令共撃手負任云々

一波宇志別神社

延喜式神名帳に載りし九社の内之け社
始ハ古屋村に結魂天平宝字元丁酉年ハ
沢本村係呂波山に結魂社に二石八寸石付
山平鹿中理兩郡に跨ハ沢本村を表口と
一里郡龜田領羽廣村を裏口と一回郡
矢崎領宝内村を額口と云々之口より半五と

出を古板より皆令置山宝平とあり是以
考れば令置山と曰辨よりて多神少産名
余なりへ予竊に案ずるに波宇志ハ膀

示の可き者よりて山膀示を立て境を別

つゝを以て膀示別神社と云稱しけるもや

和尔雅雜器類に標榜

標示也和名
鈔作膀示

とあり

山上の神祠又乃曰方々けり舊年中教ヶ

度の新事古屋村中々村中々よあいて後

新神祠と云々下記に

元日より八日と天下に家

の形新禱あり春秋の社日穀也穀の形